

自然科学研究機構基礎生物学研究所「メダカ」バイオリソース
運営委員会（平成27年度）議事要旨

日 時：平成27年12月15日（火）13時30分～16時10分

場 所：基礎生物学研究所 1階 会議室

委員：山下[委員長]（北海道大学），酒泉（新潟大学），日比（名古屋大学），谷口（杏林大学），三谷（東京大学），成瀬[副委員長]（基生研），高田（基生研），井口（基生研），藤森（基生研），長濱（愛媛大学），丸山（放射線医学総合研究所）

オブザーバー：井上（東京大学），亀井（基生研），田中（基生研）

陪席者：佐藤（新潟大学），明正（新潟大学），竹花（基生研），笹土（基生研）

菅田（基生研），金子（基生研），鈴木（基生研），佐藤（AMED バイオバンク事業部基盤研究課担当），押谷，桑原，嶋田，増本，戸島（岡崎統合事務センター）

議事に先立ち，新たに平成27年4月から委員に就任した藤森委員より挨拶があった。

（報告事項）

1 第3期NBRP平成27年度活動報告について

- ・基礎生物学研究所（中核機関）

成瀬副委員長から，資料1に基づき，平成27年度の活動内容について報告があった。

- ・新潟大学（サブ機関）

酒泉委員から，資料2に基づき，平成27年度の活動内容について報告があった。

2 第3期NBRP平成28年度活動予定について

- ・基礎生物学研究所（中核機関）

成瀬副委員長から，資料3に基づき，平成28年度の活動計画について報告があった。

引き続き成瀬副委員長から，平成28年度に岡崎コンファレンスセンターにて開催される予定の「第23回小型魚類研究会」ではNBRPメダカは共催として参画することとしたい旨の提案があり，これを了承した。

- ・新潟大学（サブ機関）

酒泉委員から，平成28年度の活動計画について報告があった。

3 その他

成瀬副委員長から，資料5に基づき，BMB2015（第38回日本分子生物学会年会第88回日本生化学会大会合同年会）において行われたNBRP代表機関課題管理者に対するNBRP推進委員会委員，文部科学省ライフサイエンス課及びAMED担当者によるヒアリング結果について報告があった。

引き続き成瀬副委員長から、ヒアリングにおいて、定量的な達成度としてNBRPメダカに係る論文数等について詳しく調べる事、およびメダカユーザーの拡大を進める方策に関する指摘がNBRP推進委員会委員からあった旨の報告があった。

また、メダカユーザーを拡大させる方策として、現在行われている初心者向けトレーニングコースやホームページ等による情報発信をよりいっそう効率的に行うことについて、今後継続して議論しつつ、メダカバイオリソース向上委員会等の議論も踏まえて対応していくことになった。

以 上